



東照大権現像(「公財」徳川記念財団蔵)

川越市立
博物館
特別展

家康没後400年記念特別展

徳川家康と天海大僧正

—家康の神格化と天海—

平成29年 10/14(土) 12/3(日)

■開館時間
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■入館料
一般200円(160円) 大学生・高校生100円(80円)・
小中学生無料 ※ ()内は20名以上の団体料金

【入館料無料の日】
11月14日(火) 埼玉県民の日・12月1日(金) 川越市民の日・
12月3日(日)

■休館日
10月23日(月)・27日(金)・30日(月)・11月6日(月)・
13日(月)・20日(月)・24日(金)・27日(月)

■交通案内
東武東上線・地下鉄有楽町線・地下鉄副都心線・
JR川越線川越駅または西武新宿線本川越駅から
○東武バス「蔵のまち経由」乗車 札の辻バス停 下車徒歩10分
○東武バス「小江戸名所めぐり」乗車 博物館バス停 下車すぐ
○イグルバス「小江戸巡回バス」乗車 博物館・美術館前バス停
下車すぐ

■川越市立博物館
〒350-0053 川越市郭町2-30-1(初雁球場となり)
TEL・049-222-5399 FAX・049-222-5396



記念講演会

■11月19日(日) 寛永寺長騰 浦井 正明氏

歴史講座

■10月22日(日) 二木 謙一氏(國學院大学名誉教授)
■10月29日(日) 宇高 良哲氏(大正大学名誉教授)
■11月 4日(土) 落合 偉洲氏(久能山東照宮宮司)
■11月12日(日) 徳川 家広氏(徳川宗家19代目)

関連事業

■10月21日(土) 担当者による資料解説講座
■11月21日(火) 喜多院・仙波東照宮見学会
■11月29日(水) 寛永寺・上野東照宮見学会

特別協力

喜多院、仙波東照宮、寛永寺、
公益財団法人 徳川記念財団

木造天海僧正坐像
(喜多院蔵、埼玉県指定文化財)

ごあいさつ

徳川家康(1542～1616)は三河の一大名から天下を統一し、元和2年(1616)、駿府で亡くなりました。家康は死後に神格化され、翌3年(1617)、霊柩は久能山から日光山に移されました。霊柩が日光山に移される途中、天海が住持を勤めた喜多院に留まり、天海によって大規模な法要が営まれました。これを契機に、寛永10年(1633)、仙波東照社が喜多院境内に建立されました。

このように川越は天海を介して家康と深い関わりがあり、元和3年(1617)がそれを象徴する年といえます。今年(2017)は元和3年から400年という節目の年に当たりますので、この年に家康没後400年記念特別展を開催し、家康と天海にゆかりの深い喜多院と仙波東照宮に伝来する宝物等を展示いたします。そして、江戸初期の川越がいかに江戸と深く結びついていたのかを再認識していただければ幸いです。



紫地葵紋付桐文散辻が花染胴服
(上野東照宮蔵、重要文化財)



三十六歌仙額 斎宮女御
(仙波東照宮蔵、重要文化財)



仙波東照宮御神体(仙波東照宮蔵)



東照社縁起 仮名本 巻二
(日光東照宮蔵、重要文化財)



仙波東照宮幣殿内部(仙波東照宮)